

財政知識

第六期要目



中華民國二十一年一月一日

- 八八國稅務協定之影響..... 蔣濟長
增稅與稅負..... 嚴欽伯
對銀行稅論..... 吳竹波
之查驗押匯及其對於配賦權屬之商榷..... 朱非芳
與山脈在收并公改選和通之商榷..... 李其昌
與「銀行自開辦的商榷」..... 鄭公琦
山脈前開採稅..... 黃名及
物價統制與賦稅之關係..... 葉翰郎

中華民國二十一年一月一日

財政知識社出版

財政知識月刊

時

獨立英國法化行政系統之發展

胡傳

評

胡元序行政與財政

于介

論著

財政行政

吳仕澤

實地稅捐管理與稅務行政之關係

朱九青

財政行政與稅務行政之關係

李連成

土地稅捐管理之研究

李連成

財政行政

李連成

財政行政與稅務行政

李連成

時 事 八月十六日及九月十五日 頁 四

法 令 八月十六日及九月十五日 頁 五

文 萃

人人盡欲獲福的處方 頁 七

地及地地有 頁 八

小 叢 林

且一紙紙紙合紙，將紙紙紙紙，為紙紙紙 頁 九

第 一 信

這本信書會場也 頁 十

信書會場也 頁 十一

信書會場也 頁 十二

本信書會場也 頁 十三



時

設立我國現行永久法之建議

我國現行永久法之建議，係由我國現行永久法之建議者所提出，其目的在使我國現行永久法之建議，能為我國現行永久法之建議者所採納，而為我國現行永久法之建議者所採納。

我國現行永久法之建議，係由我國現行永久法之建議者所提出，其目的在使我國現行永久法之建議，能為我國現行永久法之建議者所採納，而為我國現行永久法之建議者所採納。

我國現行永久法之建議，係由我國現行永久法之建議者所提出，其目的在使我國現行永久法之建議，能為我國現行永久法之建議者所採納，而為我國現行永久法之建議者所採納。

我國現行永久法之建議，係由我國現行永久法之建議者所提出，其目的在使我國現行永久法之建議，能為我國現行永久法之建議者所採納，而為我國現行永久法之建議者所採納。

我國現行永久法之建議，係由我國現行永久法之建議者所提出，其目的在使我國現行永久法之建議，能為我國現行永久法之建議者所採納，而為我國現行永久法之建議者所採納。

我國現行永久法之建議，係由我國現行永久法之建議者所提出，其目的在使我國現行永久法之建議，能為我國現行永久法之建議者所採納，而為我國現行永久法之建議者所採納。

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。

韓光片得親征輝某國

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。

英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其一也。第二。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其二也。第三。英、日兩國對於朝鮮之地位及其權利。此其三也。



清 稿

財務行政論

吳世澂

一 緒論

財務行政之研究。其目的在使國家之財政。能適應於國家之需要。而達到國家之福利。故其研究之範圍。應包括國家之財政政策。及財政行政之實施。而後始能圓滿。此項研究之範圍。可分為三點。一。財政政策之研究。二。財政行政之研究。三。財政行政之改進。

財政政策之研究。應包括國家之財政政策。及財政行政之實施。而後始能圓滿。此項研究之範圍。可分為三點。一。財政政策之研究。二。財政行政之研究。三。財政行政之改進。

財政政策之研究。應包括國家之財政政策。及財政行政之實施。而後始能圓滿。此項研究之範圍。可分為三點。一。財政政策之研究。二。財政行政之研究。三。財政行政之改進。

財務行政之研究。其目的在使國家之財政。能適應於國家之需要。而達到國家之福利。故其研究之範圍。應包括國家之財政政策。及財政行政之實施。而後始能圓滿。此項研究之範圍。可分為三點。一。財政政策之研究。二。財政行政之研究。三。財政行政之改進。

一 財務行政之概念

財務行政之概念。應包括國家之財政政策。及財政行政之實施。而後始能圓滿。此項研究之範圍。可分為三點。一。財政政策之研究。二。財政行政之研究。三。財政行政之改進。

財務行政之概念。應包括國家之財政政策。及財政行政之實施。而後始能圓滿。此項研究之範圍。可分為三點。一。財政政策之研究。二。財政行政之研究。三。財政行政之改進。

（Pfeiffer's *Arbeitslehre*）の「手習」の項目に於いて、次の如く述べられてゐる。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。

「手習」の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。

「手習」の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。

「手習」の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。

「手習」の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。

「手習」の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。

「手習」の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。即ち、*Arbeitslehre*の目的は、知識を授けずして、知識を習得せしむるに在り。

本體に對して、時空の一定の場所にある二つの状態を同一

§ 11. 時空の一般論

（1）時空の一般論の意義 時空の一般論は、時空の幾何学を研究するものである。これは、物理学の基礎となる。

（2）時空の一般論の発展 時空の一般論は、物理学の発展に伴って、より高度な理論へと発展していった。

（3）時空の一般論の応用 時空の一般論は、天文学や宇宙物理学に広く応用されている。

（4）時空の一般論の重要性 時空の一般論は、現代物理学の重要な柱の一つである。

（5）時空の一般論の未来 時空の一般論は、今後もますます重要な役割を果たしていくであろう。

（6）時空の一般論の発展 時空の一般論は、物理学の発展に伴って、より高度な理論へと発展していった。

（7）時空の一般論の応用 時空の一般論は、天文学や宇宙物理学に広く応用されている。

（8）時空の一般論の重要性 時空の一般論は、現代物理学の重要な柱の一つである。

（9）時空の一般論の未来 時空の一般論は、今後もますます重要な役割を果たしていくであろう。

（10）時空の一般論の発展 時空の一般論は、物理学の発展に伴って、より高度な理論へと発展していった。

一	東漢書卷之三十九 光武皇帝本紀第三十九 上	光武皇帝本紀第三十九 上
二	東漢書卷之四十 光武皇帝本紀第三十九 下	光武皇帝本紀第三十九 下
三	東漢書卷之四十一 光武皇帝本紀第四十 上	光武皇帝本紀第四十 上
四	東漢書卷之四十二 光武皇帝本紀第四十 下	光武皇帝本紀第四十 下
五	東漢書卷之四十三 光武皇帝本紀第四十一 上	光武皇帝本紀第四十一 上
六	東漢書卷之四十四 光武皇帝本紀第四十一 下	光武皇帝本紀第四十一 下
七	東漢書卷之四十五 光武皇帝本紀第四十二 上	光武皇帝本紀第四十二 上
八	東漢書卷之四十六 光武皇帝本紀第四十二 下	光武皇帝本紀第四十二 下
九	東漢書卷之四十七 光武皇帝本紀第四十三 上	光武皇帝本紀第四十三 上
十	東漢書卷之四十八 光武皇帝本紀第四十三 下	光武皇帝本紀第四十三 下
十一	東漢書卷之四十九 光武皇帝本紀第四十四 上	光武皇帝本紀第四十四 上
十二	東漢書卷之五十 光武皇帝本紀第四十四 下	光武皇帝本紀第四十四 下

東漢書卷之三十九 光武皇帝本紀第三十九 上

光武皇帝本紀第三十九 上

光武皇帝本紀第三十九 下

光武皇帝本紀第四十 上

光武皇帝本紀第四十 下

光武皇帝本紀第四十一 上

光武皇帝本紀第四十一 下

光武皇帝本紀第四十二 上

光武皇帝本紀第四十二 下

光武皇帝本紀第四十三 上

光武皇帝本紀第四十三 下

光武皇帝本紀第四十四 上

光武皇帝本紀第四十四 下

光武皇帝本紀第四十五 上

光武皇帝本紀第四十五 下

論「時義」の意義

本論文の目的は、時義の意義とその作用を明らかにし、その意義を論ずることである。時義とは、時間的関係を示す語句の意義を指す。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。

時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。

時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。

時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。

時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。

以上が時義の意義とその作用である。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。

時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。



以上が時義の意義とその作用である。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。時義の作用は、時間的関係を明確にし、文意を正確に伝えることである。

姓名	職名	備考
田中 隆雄	東京大学 教授	東京大学 文学部
佐藤 健一	京都大学 教授	京都大学 文学部
山田 隆夫	大阪大学 教授	大阪大学 文学部
高橋 正一郎	名古屋大学 教授	名古屋大学 文学部
渡辺 邦男	神戸大学 教授	神戸大学 文学部
吉岡 三郎	九州大学 教授	九州大学 文学部
伊藤 隆夫	北海道大学 教授	北海道大学 文学部
中野 実	早稲田大学 教授	早稲田大学 文学部
村上 春树	京都大学 教授	京都大学 文学部
川口松太郎	早稲田大学 教授	早稲田大学 文学部
梶野 史郎	早稲田大学 教授	早稲田大学 文学部

この表は、昭和二十一年（一九四六年）の東京大学文学部教授のリストを示している。この表は、東京大学文学部の教授のリストを示している。この表は、東京大学文学部の教授のリストを示している。この表は、東京大学文学部の教授のリストを示している。

二、其後之政治經濟

（一）政治經濟之概況
（二）政治經濟之概況

（三）政治經濟之概況
（四）政治經濟之概況

（五）政治經濟之概況
（六）政治經濟之概況

（七）政治經濟之概況
（八）政治經濟之概況

（九）政治經濟之概況
（十）政治經濟之概況

（一）政治經濟之概況
（二）政治經濟之概況

（三）政治經濟之概況
（四）政治經濟之概況

（五）政治經濟之概況
（六）政治經濟之概況

（七）政治經濟之概況
（八）政治經濟之概況

（九）政治經濟之概況
（十）政治經濟之概況

の、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百。

七 結論

一、本論文は、建設省の調査結果を基に、日本の建設業の現状を分析し、今後の発展のために必要な施策を提言したものである。二、建設業は、国民生活の基盤を形成する重要な産業であり、その発展は国家の経済成長に大きく貢献する。三、建設業の発展には、人材の育成、技術の革新、資金の確保など、多岐にわたる課題がある。四、政府は、建設業の発展を促進するために、適切な政策を実施し、民間企業との連携を強化する必要がある。五、建設業は、持続可能な発展を実現するために、環境に配慮した建設活動を行うべきである。

六、建設業の発展は、社会の安定と繁栄に不可欠である。七、建設業は、地域経済の活性化に大きく貢献する。八、建設業は、労働者の権利を保護し、安全な労働環境を確保する必要がある。九、建設業は、国際化を進め、海外市場を開拓するべきである。十、建設業は、デジタル化を進め、生産性を向上させる必要がある。十一、建設業は、社会貢献活動を通じて、社会の発展に貢献するべきである。十二、建設業は、持続可能な発展を実現するために、環境に配慮した建設活動を行うべきである。十三、建設業は、人材の育成に力を入れ、高品質の労働力を確保する必要がある。十四、建設業は、技術の革新を促進し、競争力を向上させるべきである。十五、建設業は、資金の確保に努め、経営を安定させる必要がある。

十六、建設業は、社会の発展に貢献するために、積極的に社会貢献活動を行うべきである。十七、建設業は、労働者の権利を保護し、安全な労働環境を確保する必要がある。十八、建設業は、国際化を進め、海外市場を開拓するべきである。十九、建設業は、デジタル化を進め、生産性を向上させる必要がある。二十、建設業は、社会貢献活動を通じて、社会の発展に貢献するべきである。二十一、建設業は、持続可能な発展を実現するために、環境に配慮した建設活動を行うべきである。二十二、建設業は、人材の育成に力を入れ、高品質の労働力を確保する必要がある。二十三、建設業は、技術の革新を促進し、競争力を向上させるべきである。二十四、建設業は、資金の確保に努め、経営を安定させる必要がある。二十五、建設業は、社会の発展に貢献するために、積極的に社会貢献活動を行うべきである。

建設研究の目的

建設研究の目的	建設研究の意義	建設研究の現状	建設研究の課題	建設研究の展望
建設研究の目的は、建設業の発展を促進し、国民生活の基盤を形成することにある。	建設研究の意義は、建設業の発展に大きく貢献することにある。	建設研究の現状は、多岐にわたる課題があることにある。	建設研究の課題は、人材の育成、技術の革新、資金の確保などである。	建設研究の展望は、持続可能な発展を実現することにある。
建設研究の目的は、建設業の発展を促進することにある。	建設研究の意義は、建設業の発展に大きく貢献することにある。	建設研究の現状は、多岐にわたる課題があることにある。	建設研究の課題は、人材の育成、技術の革新、資金の確保などである。	建設研究の展望は、持続可能な発展を実現することにある。
建設研究の目的は、建設業の発展を促進することにある。	建設研究の意義は、建設業の発展に大きく貢献することにある。	建設研究の現状は、多岐にわたる課題があることにある。	建設研究の課題は、人材の育成、技術の革新、資金の確保などである。	建設研究の展望は、持続可能な発展を実現することにある。
建設研究の目的は、建設業の発展を促進することにある。	建設研究の意義は、建設業の発展に大きく貢献することにある。	建設研究の現状は、多岐にわたる課題があることにある。	建設研究の課題は、人材の育成、技術の革新、資金の確保などである。	建設研究の展望は、持続可能な発展を実現することにある。

直接稅

直接稅商貨運銷登記保證辦法之商榷

朱勉吉

直接稅之徵收，向由納稅義務人自行申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。

直接稅之徵收，向由納稅義務人自行申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。

(一)

直接稅之徵收，向由納稅義務人自行申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。

直接稅之徵收，向由納稅義務人自行申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。

直接稅之徵收，向由納稅義務人自行申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。

直接稅之徵收，向由納稅義務人自行申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。其申報之程序，係由納稅義務人向稅務機關申報，或由稅務機關核定。

性状的再现。在发育过程中，由于受环境的影响，某些性状会出现变异。这种现象在自然选择和人工选择中都普遍存在。在人工选择中，人们通过有意识地选育某些具有有利性状的个体，使这些性状在后代中得以保留和加强。这种选择过程可以改变种群的遗传组成，甚至创造出新的品种。

此外，在发育过程中，由于受环境的影响，某些性状会出现变异。这种现象在自然选择和人工选择中都普遍存在。在人工选择中，人们通过有意识地选育某些具有有利性状的个体，使这些性状在后代中得以保留和加强。这种选择过程可以改变种群的遗传组成，甚至创造出新的品种。

(11)

在发育过程中，由于受环境的影响，某些性状会出现变异。这种现象在自然选择和人工选择中都普遍存在。

在发育过程中，由于受环境的影响，某些性状会出现变异。这种现象在自然选择和人工选择中都普遍存在。在人工选择中，人们通过有意识地选育某些具有有利性状的个体，使这些性状在后代中得以保留和加强。

在发育过程中，由于受环境的影响，某些性状会出现变异。这种现象在自然选择和人工选择中都普遍存在。在人工选择中，人们通过有意识地选育某些具有有利性状的个体，使这些性状在后代中得以保留和加强。这种选择过程可以改变种群的遗传组成，甚至创造出新的品种。

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

田賦征收實物改進問題之商榷

李 漢 忠

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

實物改進問題

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

新 大 學 報 第 六 卷 第 一 期 第 一 頁

其說可證。……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

一、「國」字之考證

……
……
……

一、在土地市場中，土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

二、在土地市場中，土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

三、在土地市場中，土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

土地評價問題的商榷

謝德輝

土地評價問題，在土地市場中，是一個極其重要的問題。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

土地評價問題，在土地市場中，是一個極其重要的問題。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

土地評價問題，在土地市場中，是一個極其重要的問題。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

土地評價問題，在土地市場中，是一個極其重要的問題。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

土地評價問題，在土地市場中，是一個極其重要的問題。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

土地評價問題，在土地市場中，是一個極其重要的問題。其關係如下：(1)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。(2)土地所有權人與地租受領人之間的行為關係，應由法律加以規定。

附錄

1. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」之「新編」...

2. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

3. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

4. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

5. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

6. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

7. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

8. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

9. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

10. 關於「新編」的說明：本編係根據「新編」...

唐代的間接稅

漢壽成

一 唐代賦稅制度之二

唐代賦稅制度的特點，在於其間接稅的廣泛與複雜。其間接稅之種類，可分為：(一) 鹽稅 (Salt Tax)；(二) 酒稅 (Alcohol Tax)；(三) 茶稅 (Tea Tax)；(四) 糖稅 (Sugar Tax)；(五) 紙稅 (Paper Tax)；(六) 布稅 (Cloth Tax)；(七) 雜稅 (Miscellaneous Taxes) 等。其中，鹽稅、酒稅、茶稅、糖稅、紙稅、布稅等，均屬間接稅之範疇。其間接稅之徵收，多由地方官負責，其徵收之標準，多依物價之漲落而定。其間接稅之徵收，多由地方官負責，其徵收之標準，多依物價之漲落而定。

鹽稅

唐代鹽稅之徵收，多由地方官負責。其徵收之標準，多依物價之漲落而定。其間接稅之徵收，多由地方官負責，其徵收之標準，多依物價之漲落而定。

唐代鹽稅之徵收，多由地方官負責。其徵收之標準，多依物價之漲落而定。其間接稅之徵收，多由地方官負責，其徵收之標準，多依物價之漲落而定。

一、鹽稅	每石徵稅...
二、酒稅	每斗徵稅...
三、茶稅	每斤徵稅...
四、糖稅	每斤徵稅...
五、紙稅	每張徵稅...
六、布稅	每匹徵稅...
七、雜稅	...

一、關於我國教育行政之研究，其目的在於：(一) 我國教育行政之現狀，(二) 我國教育行政之問題，(三) 我國教育行政之改進。

二、關於我國教育行政之研究，其範圍在於：(一) 教育行政之理論，(二) 教育行政之實踐。

三、關於我國教育行政之研究，其方法在於：(一) 文獻法，(二) 調查法，(三) 比較法，(四) 實驗法。

四、關於我國教育行政之研究，其時間在於：(一) 過去，(二) 現在，(三) 未來。

五、關於我國教育行政之研究，其地點在於：(一) 國內，(二) 國外。

六、關於我國教育行政之研究，其對象在於：(一) 教育行政人員，(二) 教育行政機構，(三) 教育行政制度。

七、關於我國教育行政之研究，其內容在於：(一) 教育行政之理論，(二) 教育行政之實踐，(三) 教育行政之改進。

八、關於我國教育行政之研究，其意義在於：(一) 提高教育行政效率，(二) 改善教育行政質量，(三) 促進教育行政改革。

九、關於我國教育行政之研究，其價值在於：(一) 理論價值，(二) 實踐價值，(三) 社會價值。

十、關於我國教育行政之研究，其目的在於：(一) 了解教育行政現狀，(二) 發現教育行政問題，(三) 提出教育行政改進建議。

十一、關於我國教育行政之研究，其方法在於：(一) 文獻法，(二) 調查法，(三) 比較法，(四) 實驗法。

十二、關於我國教育行政之研究，其時間在於：(一) 過去，(二) 現在，(三) 未來。

十三、關於我國教育行政之研究，其地點在於：(一) 國內，(二) 國外。

十四、關於我國教育行政之研究，其對象在於：(一) 教育行政人員，(二) 教育行政機構，(三) 教育行政制度。

十五、關於我國教育行政之研究，其內容在於：(一) 教育行政之理論，(二) 教育行政之實踐，(三) 教育行政之改進。

教育行政學

一、教育行政學之定義	二、教育行政學之範圍	三、教育行政學之重要性
------------	------------	-------------

四、教育行政學之發展	五、教育行政學之理論	六、教育行政學之實踐
------------	------------	------------

七、教育行政學之改進	八、教育行政學之未來	九、教育行政學之結論
------------	------------	------------

十、教育行政學之附錄	十一、教育行政學之參考文獻	十二、教育行政學之索引
------------	---------------	-------------

十三、教育行政學之圖表	十四、教育行政學之表格	十五、教育行政學之附件
-------------	-------------	-------------

十六、教育行政學之總結	十七、教育行政學之展望	十八、教育行政學之建議
-------------	-------------	-------------

十九、教育行政學之附錄	二十、教育行政學之參考文獻	二十一、教育行政學之索引
-------------	---------------	--------------

二十二、教育行政學之圖表	二十三、教育行政學之表格	二十四、教育行政學之附件
--------------	--------------	--------------

二十五、教育行政學之總結	二十六、教育行政學之展望	二十七、教育行政學之建議
--------------	--------------	--------------

二十八、教育行政學之附錄	二十九、教育行政學之參考文獻	三十、教育行政學之索引
--------------	----------------	-------------

三十一、教育行政學之圖表	三十二、教育行政學之表格	三十三、教育行政學之附件
--------------	--------------	--------------

三十四、教育行政學之總結	三十五、教育行政學之展望	三十六、教育行政學之建議
--------------	--------------	--------------

三十七、教育行政學之附錄	三十八、教育行政學之參考文獻	三十九、教育行政學之索引
--------------	----------------	--------------

四十、教育行政學之圖表	四十一、教育行政學之表格	四十二、教育行政學之附件
-------------	--------------	--------------

四十三、教育行政學之總結	四十四、教育行政學之展望	四十五、教育行政學之建議
--------------	--------------	--------------

四十六、教育行政學之附錄	四十七、教育行政學之參考文獻	四十八、教育行政學之索引
--------------	----------------	--------------

四十九、教育行政學之圖表	五十、教育行政學之表格	五十一、教育行政學之附件
--------------	-------------	--------------

本報的讀者，必「下」：是對於新社會的公憤與憤慨，以

「一」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「二」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「三」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「四」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「五」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「六」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「七」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「八」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「九」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「十」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「十一」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

一、

「十二」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「十三」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「十四」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「十五」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

「十六」而言，在這種環境中，我們，應該如何，如何，應

1. 關於「*Die Kunst der Kunst*」之研究，其目的在於探討藝術之本質與價值。此種研究之重要性，在於其能揭示藝術與社會之關係，以及藝術在人類文明中之地位。

2. 藝術之定義，自古以來即有爭論。有人認為藝術是模仿自然，有人認為藝術是情感之表達。然而，現代藝術理論則更強調藝術之社會功能與批判性。

3. 在藝術史之研究中，我們必須考慮到不同文化背景對藝術之影響。例如，中國傳統繪畫強調「氣韻生動」，而西方繪畫則注重「透視法」之運用。

4. 藝術與科學之關係，亦是值得探討之課題。科學之進步往往為藝術提供新之靈感與技術，而藝術之發展亦能激發科學家之想像力。

5. 總之，藝術不僅是人類情感之載體，亦是社會文化之縮影。透過對藝術之深入探討，我們能更深刻地理解人類之存在與價值。

6. 在當代藝術之發展中，跨領域之合作日益頻繁。藝術與科技、藝術與商業之結合，正創造出前所未有之藝術形式。

7. 藝術教育之重要性，在於其能培養學生之創造力與批判性思維。透過藝術之學習，學生能發展其獨特之視角與表達方式。

8. 最後，我們必須承認，藝術之價值並非僅在於其審美之享受，更在於其對社會之反思與批判。藝術是人類進步之動力，亦是社會變革之先鋒。

9. 希望透過本章之探討，讀者能對藝術有更全面之認識，並能欣賞到藝術之美。

10. 藝術之研究，是一個永無止境之過程。隨著時代之變遷，藝術之定義與價值亦在不斷演進。我們應保持開放之態度，持續探索藝術之奧秘。

11. 藝術是人類心靈之瑰寶，亦是社會文明之瑰寶。讓我們共同守護這份瑰寶，讓其在人類社會中煥發出生機與活力。

12. 希望本章之內容，能為讀者提供有益之參考，並激發其對藝術之興趣。

13. 藝術之美，在於其能觸動人心，引發共鳴。讓我們在藝術之海洋中，尋找那份屬於自己之獨特之美。

14. 藝術是人類創造力之結晶，亦是人類情感之昇華。讓我們在藝術之創作中，展現人類之無限可能。

15. 藝術是人類進步之動力，亦是社會變革之先鋒。讓我們在藝術之探索中，不斷前行，不斷超越。

16. 希望透過本章之探討，讀者能對藝術有更全面之認識，並能欣賞到藝術之美。

17. 藝術是人類心靈之瑰寶，亦是社會文明之瑰寶。讓我們共同守護這份瑰寶，讓其在人類社會中煥發出生機與活力。

18. 希望本章之內容，能為讀者提供有益之參考，並激發其對藝術之興趣。

19. 藝術之美，在於其能觸動人心，引發共鳴。讓我們在藝術之海洋中，尋找那份屬於自己之獨特之美。

20. 藝術是人類創造力之結晶，亦是人類情感之昇華。讓我們在藝術之創作中，展現人類之無限可能。

一、本會之宗旨在於研究社會主義之理論與實踐，並以此為指導，以改良社會，救濟貧窮，為其最高之目標。

二、本會之組織，由會員大會為最高權力機關，其組織如下：(一)會員大會：由全體會員組成，行使選舉權、罷免權、創制權、複決權、及修改章程之權。(二)理事會：由會員大會選舉產生，負責執行會員大會之決議，並監督各部門之工作。(三)監事會：由會員大會選舉產生，負責監督理事會之工作，並審核會計帳目。(四)各部門：包括宣傳部、調查部、教育委員會、社會服務部等，各負其責。

五、本會之經費來源

本會之經費，由會員會費、社會捐助、及義演收入等項充之。其收支帳目，由監事會負責審核，並定期向會員大會報告。

三、本會之活動：(一)宣傳：出版刊物，如《社會主義》、《社會主義與我們》等，以闡明社會主義之理論與實踐。(二)調查：進行社會調查，瞭解社會現狀，為社會改革提供參考。(三)教育：舉辦講座、班級、及出版教育材料，提高社會大眾之覺悟。(四)社會服務：組織社會服務隊，為貧苦大眾提供實際幫助。

四、本會之組織：(一)會員：凡有志於社會主義者，均可加入本會。(二)理事會：由會員大會選舉產生，負責執行會員大會之決議。(三)監事會：由會員大會選舉產生，負責監督理事會之工作。(四)各部門：根據需要設立，負責執行各項工作。

五、本會之宗旨：(一)研究社會主義之理論與實踐。(二)以此為指導，以改良社會，救濟貧窮。

六、本會之地址：(一)總地址：(二)分地址：

中華民國二十一年一月一日

七、本會之組織：(一)會員大會：由全體會員組成，行使選舉權、罷免權、創制權、複決權、及修改章程之權。(二)理事會：由會員大會選舉產生，負責執行會員大會之決議，並監督各部門之工作。(三)監事會：由會員大會選舉產生，負責監督理事會之工作，並審核會計帳目。(四)各部門：包括宣傳部、調查部、教育委員會、社會服務部等，各負其責。

八、本會之經費來源：(一)會員會費：(二)社會捐助：(三)義演收入：(四)其他收入。

九、本會之活動：(一)宣傳：出版刊物，如《社會主義》、《社會主義與我們》等，以闡明社會主義之理論與實踐。(二)調查：進行社會調查，瞭解社會現狀，為社會改革提供參考。(三)教育：舉辦講座、班級、及出版教育材料，提高社會大眾之覺悟。(四)社會服務：組織社會服務隊，為貧苦大眾提供實際幫助。

十、本會之組織：(一)會員：凡有志於社會主義者，均可加入本會。(二)理事會：由會員大會選舉產生，負責執行會員大會之決議。(三)監事會：由會員大會選舉產生，負責監督理事會之工作。(四)各部門：根據需要設立，負責執行各項工作。

十一、本會之宗旨：(一)研究社會主義之理論與實踐。(二)以此為指導，以改良社會，救濟貧窮。

十二、本會之地址：(一)總地址：(二)分地址：

中華民國二十一年一月一日

中華民國二十一年一月一日

（一）關於最近經濟恐慌之原因，其理由有三：一、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。二、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。三、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。

（二）最近世界各國之經濟恐慌，其原因有三：一、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。二、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。三、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。

（三）最近世界各國之經濟恐慌，其原因有三：一、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。二、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。三、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。

中央銀行 經濟叢報

第二期 第四號

中華民國二十一年一月一日

目 要

一、最近世界各國之經濟恐慌，其原因有三：一、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。二、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。三、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。

二、最近世界各國之經濟恐慌，其原因有三：一、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。二、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。三、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。

三、最近世界各國之經濟恐慌，其原因有三：一、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。二、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。三、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。

（四）最近世界各國之經濟恐慌，其原因有三：一、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。二、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。三、因世界各國之經濟恐慌，其起點均在美國，而美國之經濟恐慌，其起點則在紐約之證券市場。



時 事

八 月 六 日 至 九 月 五 日

「時」字之義，在古者，指時間而言。在現代，則指時事而言。時事之變遷，如流水之不息，不可不察也。夫時事之變，有因於天，有因於人。天之變，不可測也；人之變，不可不察也。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。

夫時事之變，有因於天，有因於人。天之變，不可測也；人之變，不可不察也。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。

夫時事之變，有因於天，有因於人。天之變，不可測也；人之變，不可不察也。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。

夫時事之變，有因於天，有因於人。天之變，不可測也；人之變，不可不察也。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。故君子必先慎乎德，而後可以治民。德者，本也；財者，末也。外本而內末，則民散。

一、國語教育之地位。國語教育之地位。在吾國。固已居於重要之地位。然其重要之地位。非僅在於教育。而亦在於社會。社會之進步。與國語之發達。實有不可分割之關係。故國語教育。實為社會教育之基礎。而社會教育之進步。亦賴國語教育之發達。此其所以為重要之地位也。

二、國語教育之內容。國語教育之內容。應包括語法、語義、語用、語理、語史等。語法為國語之基礎。語義為國語之核心。語用為國語之實踐。語理為國語之原理。語史為國語之源流。此五者。實為國語教育之基本內容。而教學之方法。亦應根據此五者而為之。

三、國語教育之方法。國語教育之方法。應注重實踐。實踐為國語教育之靈魂。實踐之方法。有口頭實踐與書面實踐之分。口頭實踐。如朗讀、對話、演說等。書面實踐。如寫作、翻譯、書寫等。此二者。實為國語教育之基本方法。而教學之進度。亦應根據實踐之需要而為之。

四、國語教育之教材。國語教育之教材。應注重生活。生活為國語教育之源泉。生活之教材。有口語教材與書面教材之分。口語教材。如民間故事、歌謠、諺語等。書面教材。如小說、詩歌、散文等。此二者。實為國語教育之基本教材。而教材之編選。亦應根據生活之需要而為之。

五、國語教育之地位。國語教育之地位。應受社會之重視。社會之重視。實為國語教育之保障。社會之重視。有政府之重視與民間之重視之分。政府之重視。如立法、撥款、組織等。民間之重視。如社會團體之重視、家長之重視等。此二者。實為國語教育之基本保障。而地位之提高。亦應根據社會之需要而為之。

六、國語教育之地位。國語教育之地位。應受社會之重視。社會之重視。實為國語教育之保障。社會之重視。有政府之重視與民間之重視之分。政府之重視。如立法、撥款、組織等。民間之重視。如社會團體之重視、家長之重視等。此二者。實為國語教育之基本保障。而地位之提高。亦應根據社會之需要而為之。

一、國語教育之地位。國語教育之地位。在吾國。固已居於重要之地位。然其重要之地位。非僅在於教育。而亦在於社會。社會之進步。與國語之發達。實有不可分割之關係。故國語教育。實為社會教育之基礎。而社會教育之進步。亦賴國語教育之發達。此其所以為重要之地位也。

二、國語教育之內容。國語教育之內容。應包括語法、語義、語用、語理、語史等。語法為國語之基礎。語義為國語之核心。語用為國語之實踐。語理為國語之原理。語史為國語之源流。此五者。實為國語教育之基本內容。而教學之方法。亦應根據此五者而為之。

三、國語教育之方法。國語教育之方法。應注重實踐。實踐為國語教育之靈魂。實踐之方法。有口頭實踐與書面實踐之分。口頭實踐。如朗讀、對話、演說等。書面實踐。如寫作、翻譯、書寫等。此二者。實為國語教育之基本方法。而教學之進度。亦應根據實踐之需要而為之。

四、國語教育之教材。國語教育之教材。應注重生活。生活為國語教育之源泉。生活之教材。有口語教材與書面教材之分。口語教材。如民間故事、歌謠、諺語等。書面教材。如小說、詩歌、散文等。此二者。實為國語教育之基本教材。而教材之編選。亦應根據生活之需要而為之。

五、國語教育之地位。國語教育之地位。應受社會之重視。社會之重視。實為國語教育之保障。社會之重視。有政府之重視與民間之重視之分。政府之重視。如立法、撥款、組織等。民間之重視。如社會團體之重視、家長之重視等。此二者。實為國語教育之基本保障。而地位之提高。亦應根據社會之需要而為之。

六、國語教育之地位。國語教育之地位。應受社會之重視。社會之重視。實為國語教育之保障。社會之重視。有政府之重視與民間之重視之分。政府之重視。如立法、撥款、組織等。民間之重視。如社會團體之重視、家長之重視等。此二者。實為國語教育之基本保障。而地位之提高。亦應根據社會之需要而為之。

一、國語教育之地位。國語教育之地位。在吾國。固已居於重要之地位。然其重要之地位。非僅在於教育。而亦在於社會。社會之進步。與國語之發達。實有不可分割之關係。故國語教育。實為社會教育之基礎。而社會教育之進步。亦賴國語教育之發達。此其所以為重要之地位也。

二、國語教育之內容。國語教育之內容。應包括語法、語義、語用、語理、語史等。語法為國語之基礎。語義為國語之核心。語用為國語之實踐。語理為國語之原理。語史為國語之源流。此五者。實為國語教育之基本內容。而教學之方法。亦應根據此五者而為之。

三、國語教育之方法。國語教育之方法。應注重實踐。實踐為國語教育之靈魂。實踐之方法。有口頭實踐與書面實踐之分。口頭實踐。如朗讀、對話、演說等。書面實踐。如寫作、翻譯、書寫等。此二者。實為國語教育之基本方法。而教學之進度。亦應根據實踐之需要而為之。

四、國語教育之教材。國語教育之教材。應注重生活。生活為國語教育之源泉。生活之教材。有口語教材與書面教材之分。口語教材。如民間故事、歌謠、諺語等。書面教材。如小說、詩歌、散文等。此二者。實為國語教育之基本教材。而教材之編選。亦應根據生活之需要而為之。

五、國語教育之地位。國語教育之地位。應受社會之重視。社會之重視。實為國語教育之保障。社會之重視。有政府之重視與民間之重視之分。政府之重視。如立法、撥款、組織等。民間之重視。如社會團體之重視、家長之重視等。此二者。實為國語教育之基本保障。而地位之提高。亦應根據社會之需要而為之。

六、國語教育之地位。國語教育之地位。應受社會之重視。社會之重視。實為國語教育之保障。社會之重視。有政府之重視與民間之重視之分。政府之重視。如立法、撥款、組織等。民間之重視。如社會團體之重視、家長之重視等。此二者。實為國語教育之基本保障。而地位之提高。亦應根據社會之需要而為之。

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

新幣之價值如何

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

新幣之價值如何

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

新幣之價值如何

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

本報記者、曾向某國駐日領事、詢問關於該國、
 之新幣、其幣、之價值、如何、
 第一、新幣、之價值、如何、

一、日本國稅法之修改。日本國稅法之修改。其目的在減輕國民之負擔。並使稅收之分配更為公平。其修改之要點如下：

- (一) 減輕所得稅之負擔。將所得稅之最高稅率由百分之五十減為百分之四十。
- (二) 減輕遺產稅之負擔。將遺產稅之最高稅率由百分之五十減為百分之四十。
- (三) 減輕贈與稅之負擔。將贈與稅之最高稅率由百分之五十減為百分之四十。
- (四) 減輕消費稅之負擔。將消費稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (五) 減輕契稅之負擔。將契稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (六) 減輕地價稅之負擔。將地價稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (七) 減輕酒稅之負擔。將酒稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (八) 減輕煙稅之負擔。將煙稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (九) 減輕糖稅之負擔。將糖稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十) 減輕鹽稅之負擔。將鹽稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十一) 減輕酒稅之負擔。將酒稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十二) 減輕煙稅之負擔。將煙稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十三) 減輕糖稅之負擔。將糖稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十四) 減輕鹽稅之負擔。將鹽稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。

以上各項修改。均自一九二〇年一月一日起開始施行。

稅 政 與 稅 負

李 漢 章

查日本國稅法之修改。其目的在減輕國民之負擔。並使稅收之分配更為公平。其修改之要點如下：

- (一) 減輕所得稅之負擔。將所得稅之最高稅率由百分之五十減為百分之四十。
- (二) 減輕遺產稅之負擔。將遺產稅之最高稅率由百分之五十減為百分之四十。
- (三) 減輕贈與稅之負擔。將贈與稅之最高稅率由百分之五十減為百分之四十。
- (四) 減輕消費稅之負擔。將消費稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (五) 減輕契稅之負擔。將契稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (六) 減輕地價稅之負擔。將地價稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (七) 減輕酒稅之負擔。將酒稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (八) 減輕煙稅之負擔。將煙稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (九) 減輕糖稅之負擔。將糖稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十) 減輕鹽稅之負擔。將鹽稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十一) 減輕酒稅之負擔。將酒稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十二) 減輕煙稅之負擔。將煙稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十三) 減輕糖稅之負擔。將糖稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。
- (十四) 減輕鹽稅之負擔。將鹽稅之最高稅率由百分之十減為百分之八。

以上各項修改。均自一九二〇年一月一日起開始施行。

一、日本國稅法之修改。其目的在減輕國民之負擔。並使稅收之分配更為公平。其修改之要點如下：

本節の目的は、 \mathbb{R}^n 上の線形写像の性質を明らかにすることである。特に、線形写像の行列表示とその逆行列の存在性について、重要な結果を得る。

線形写像 $T: \mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}^n$ を考える。基底 $\{e_1, \dots, e_n\}$ を用いて、 T の行列表示 $A = (a_{ij})$ を定義する。すなわち、 $T(e_j) = \sum_{i=1}^n a_{ij} e_i$ とする。このとき、任意のベクトル $x = \sum_{j=1}^n x_j e_j$ に対して、 $T(x) = Ax$ が成り立つ。

逆行列 A^{-1} の存在性は、 A が可逆であることと等しい。これは、 \mathbb{R}^n 上の線形写像 T が同型写像であることと同値である。

逆行列 A^{-1} の成分 $(a^{-1})_{ij}$ は、 A の成分 a_{ij} を用いて、 $\sum_{k=1}^n a_{ik} (a^{-1})_{kj} = \delta_{ij}$ と表される。ここで δ_{ij} は Kronecker の記号である。

逆行列 A^{-1} の成分 $(a^{-1})_{ij}$ は、 A の成分 a_{ij} を用いて、 $\sum_{k=1}^n a_{ik} (a^{-1})_{kj} = \delta_{ij}$ と表される。ここで δ_{ij} は Kronecker の記号である。

H

本節の目的は、 \mathbb{R}^n 上の線形写像の性質を明らかにすることである。特に、線形写像の行列表示とその逆行列の存在性について、重要な結果を得る。

線形写像 $T: \mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}^n$ を考える。基底 $\{e_1, \dots, e_n\}$ を用いて、 T の行列表示 $A = (a_{ij})$ を定義する。すなわち、 $T(e_j) = \sum_{i=1}^n a_{ij} e_i$ とする。このとき、任意のベクトル $x = \sum_{j=1}^n x_j e_j$ に対して、 $T(x) = Ax$ が成り立つ。

逆行列 A^{-1} の存在性は、 A が可逆であることと等しい。これは、 \mathbb{R}^n 上の線形写像 T が同型写像であることと同値である。

逆行列 A^{-1} の成分 $(a^{-1})_{ij}$ は、 A の成分 a_{ij} を用いて、 $\sum_{k=1}^n a_{ik} (a^{-1})_{kj} = \delta_{ij}$ と表される。ここで δ_{ij} は Kronecker の記号である。

逆行列 A^{-1} の成分 $(a^{-1})_{ij}$ は、 A の成分 a_{ij} を用いて、 $\sum_{k=1}^n a_{ik} (a^{-1})_{kj} = \delta_{ij}$ と表される。ここで δ_{ij} は Kronecker の記号である。

本節の目的は、 \mathbb{R}^n 上の線形写像の性質を明らかにすることである。特に、線形写像の行列表示とその逆行列の存在性について、重要な結果を得る。

線形写像 $T: \mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}^n$ を考える。基底 $\{e_1, \dots, e_n\}$ を用いて、 T の行列表示 $A = (a_{ij})$ を定義する。すなわち、 $T(e_j) = \sum_{i=1}^n a_{ij} e_i$ とする。このとき、任意のベクトル $x = \sum_{j=1}^n x_j e_j$ に対して、 $T(x) = Ax$ が成り立つ。

逆行列 A^{-1} の存在性は、 A が可逆であることと等しい。これは、 \mathbb{R}^n 上の線形写像 T が同型写像であることと同値である。

逆行列 A^{-1} の成分 $(a^{-1})_{ij}$ は、 A の成分 a_{ij} を用いて、 $\sum_{k=1}^n a_{ik} (a^{-1})_{kj} = \delta_{ij}$ と表される。ここで δ_{ij} は Kronecker の記号である。

逆行列 A^{-1} の成分 $(a^{-1})_{ij}$ は、 A の成分 a_{ij} を用いて、 $\sum_{k=1}^n a_{ik} (a^{-1})_{kj} = \delta_{ij}$ と表される。ここで δ_{ij} は Kronecker の記号である。



小學

第一視察核會規

第一視察核會規... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理...

凡屬小學... 應由該會... 負責辦理... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理...

第一視察核會規

第一視察核會規... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理...

第一視察核會規... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理...

第一視察核會規

第一視察核會規... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理...

第一視察核會規... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理... 凡屬小學... 應由該會... 負責辦理...

2. 關於「...」之說明，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言。

3. 關於「...」之說明，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言。

簽字與蓋

4. 關於「...」之說明，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言。

5. 關於「...」之說明，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言。

中華民國三十一年一月一日

6. 關於「...」之說明，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言。

7. 關於「...」之說明，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言。



8. 關於「...」之說明，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言，其說明之內容，係指「...」之說明而言。

中華民國三十一年一月一日



應採用教育升學

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...

向校青年親人的發聲

——致教育界及社會人士之啟事——

教育界之...

教育界之...

教育界之...

教育界之...



編後

本報自創辦以來，承蒙各界人士之愛護，

不勝感荷。惟因本報創辦之初，設備尚不完善，內容亦多舛誤，且因經費拮据，印刷品質亦多粗糙。近來，承蒙各界人士之諒解與支持，本報得以繼續出版。茲為改進起見，特將本報內容重新編排，力求做到內容充實，印刷精美。凡我讀者，幸垂鑒焉。

本報自創辦以來，承蒙各界人士之愛護，不勝感荷。惟因本報創辦之初，設備尚不完善，內容亦多舛誤，且因經費拮据，印刷品質亦多粗糙。近來，承蒙各界人士之諒解與支持，本報得以繼續出版。茲為改進起見，特將本報內容重新編排，力求做到內容充實，印刷精美。凡我讀者，幸垂鑒焉。

本報自創辦以來，承蒙各界人士之愛護，不勝感荷。惟因本報創辦之初，設備尚不完善，內容亦多舛誤，且因經費拮据，印刷品質亦多粗糙。近來，承蒙各界人士之諒解與支持，本報得以繼續出版。茲為改進起見，特將本報內容重新編排，力求做到內容充實，印刷精美。凡我讀者，幸垂鑒焉。

本報自創辦以來，承蒙各界人士之愛護，不勝感荷。惟因本報創辦之初，設備尚不完善，內容亦多舛誤，且因經費拮据，印刷品質亦多粗糙。近來，承蒙各界人士之諒解與支持，本報得以繼續出版。茲為改進起見，特將本報內容重新編排，力求做到內容充實，印刷精美。凡我讀者，幸垂鑒焉。

本報自創辦以來，承蒙各界人士之愛護，不勝感荷。惟因本報創辦之初，設備尚不完善，內容亦多舛誤，且因經費拮据，印刷品質亦多粗糙。近來，承蒙各界人士之諒解與支持，本報得以繼續出版。茲為改進起見，特將本報內容重新編排，力求做到內容充實，印刷精美。凡我讀者，幸垂鑒焉。

本報自創辦以來，承蒙各界人士之愛護，不勝感荷。惟因本報創辦之初，設備尚不完善，內容亦多舛誤，且因經費拮据，印刷品質亦多粗糙。近來，承蒙各界人士之諒解與支持，本報得以繼續出版。茲為改進起見，特將本報內容重新編排，力求做到內容充實，印刷精美。凡我讀者，幸垂鑒焉。

本報自創辦以來，承蒙各界人士之愛護，不勝感荷。惟因本報創辦之初，設備尚不完善，內容亦多舛誤，且因經費拮据，印刷品質亦多粗糙。近來，承蒙各界人士之諒解與支持，本報得以繼續出版。茲為改進起見，特將本報內容重新編排，力求做到內容充實，印刷精美。凡我讀者，幸垂鑒焉。

國防週刊

第一號

國防週刊	第一號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第二號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第三號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第四號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第五號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第六號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第七號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第八號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第九號	內容豐富，印刷精美
國防週刊	第十號	內容豐富，印刷精美

財政知識第一卷(第一册至第六册)目錄索引

第四頁

一 概要

一、我國財政概況
 二、我國財政之發展
 三、我國財政之現狀
 四、我國財政之問題
 五、我國財政之改革

二 財政學

一、財政學之定義
 二、財政學之範圍
 三、財政學之重要性

三 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理

第五頁

一 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

二 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

三 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

第六頁

一 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

二 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

三 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

第七頁

一 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

二 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

三 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

第八頁

一 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

二 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

三 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

第九頁

一 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

二 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

三 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

第十頁

一 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

二 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

三 財政學之原理

一、財政學之原理
 二、財政學之原理
 三、財政學之原理
 四、財政學之原理
 五、財政學之原理

1. 以下は、本邦の主要な産業である。これらは、本邦の経済を大きく支えている。

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業
4. 繊維産業
5. 食品産業

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業
4. 繊維産業
5. 食品産業

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業
4. 繊維産業
5. 食品産業

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業
4. 繊維産業
5. 食品産業

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業
4. 繊維産業
5. 食品産業

主要産業

1. 自動車産業
2. 電子産業
3. 機械産業
4. 繊維産業
5. 食品産業

此書係根據一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

此書係根據一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

一九三九年一月一日以前之法律編纂而成

送來物價騰漲下，本行過去已將新舊在籍。今擬對照在此佈告。本行
 已。決定自本月八日起，將舊價略予提高。惟舊已訂未滿已者，
 仍照舊價辦理。是為要。新舊在籍起見，凡在本行內，所訂未滿訂者，一
 律予以重新選擇。若舊時本行之各款人心，幸毋失此良機！

本行謹啟



新報知識社謹啟

本刊徵求預告

一、本刊自創刊以來，承蒙各界人士之愛護，不勝感荷。茲因業務日趨發達，內容亦日趨充實，故擬將本刊之規模加以擴大，以期更臻完善。茲將本刊之徵求預告如下：

（一）本刊之宗旨，在於報導國內外之經濟動向，及分析其對我國之影響。故凡有關經濟之資料，均所歡迎。

（二）本刊之內容，除報導外，尚包括評論、專論、調查報告等。故凡有關於經濟之研究，均所歡迎。

（三）本刊之篇幅，每期約為二十頁。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

（四）本刊之出版，每月一次。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

（五）本刊之發行，每份定價大洋一角。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

（六）本刊之廣告，每行每日收費大洋一角。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

（七）本刊之訂閱，每季大洋三元。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

（八）本刊之地址，在上海南京路。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

（九）本刊之電話，為二二二二。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

（十）本刊之郵政掛號，為第XXXX號。故凡有關於經濟之資料，均所歡迎。

財政知識 第六期

總編輯：張君
 主編：張君
 副主編：張君
 編輯：張君
 發行所：張君
 地址：張君
 電話：張君
 郵政掛號：張君

頁	目
1	財政概論
2	財政與經濟
3	財政與政治
4	財政與社會
5	財政與文化
6	財政與教育
7	財政與藝術
8	財政與科學
9	財政與宗教
10	財政與法律
11	財政與道德
12	財政與哲學
13	財政與歷史
14	財政與地理
15	財政與生物
16	財政與心理
17	財政與社會學
18	財政與政治學
19	財政與經濟學
20	財政與文化學

期	頁	目
第一	1	財政概論
第二	2	財政與經濟
第三	3	財政與政治
第四	4	財政與社會
第五	5	財政與文化
第六	6	財政與教育
第七	7	財政與藝術
第八	8	財政與科學
第九	9	財政與宗教
第十	10	財政與法律
第十一	11	財政與道德
第十二	12	財政與哲學
第十三	13	財政與歷史
第十四	14	財政與地理
第十五	15	財政與生物
第十六	16	財政與心理
第十七	17	財政與社會學
第十八	18	財政與政治學
第十九	19	財政與經濟學
第二十	20	財政與文化學

中國工業

第九卷 第一期

本報社址：上海南京路

電話：二二二二

零售每份五分

訂閱：每月一元二角

廣告費：另議

定價：每月一元二角

零售：每份五分

廣告：另議

總發行所：上海南京路

代售處：各埠各大書局

新福進

第一期 卷二第

本報社址：上海南京路

電話：二二二二

零售每份五分

訂閱：每月一元二角

廣告費：另議

總發行所：上海南京路

代售處：各埠各大書局

大路月刊

第七卷第六期要目

- 一、中國工業之現狀與前途
- 二、中國工業之現狀與前途
- 三、中國工業之現狀與前途
- 四、中國工業之現狀與前途
- 五、中國工業之現狀與前途
- 六、中國工業之現狀與前途
- 七、中國工業之現狀與前途
- 八、中國工業之現狀與前途
- 九、中國工業之現狀與前途
- 十、中國工業之現狀與前途

本報社址：上海南京路

電話：二二二二

零售每份五分

訂閱：每月一元二角

廣告費：另議